

コロナ禍から命を守れ! 軍備はいらない!

2021年5月3日(憲法記念日)の新聞紙上に憲法9条改憲反対や平和を訴える意見広告を掲載しよう

コロナ禍でわたしたちがもがいているさなか、「『自助・共助・公助』で信頼される国づくり」を一枚看板に菅義偉首相が登場しました。安倍前政権の経済優先・命軽視の場当たり的な新型コロナウイルス対策により、社会の貧困・格差・差別などは一層ひどくなりました。解雇・雇止めにあっている人は7万人を超すなど、「もう自分の力だけではどうにもならない」という声が世の中にあふれています。職種や国籍の違いなどにかかわらず、真っ先に人々の命を守ることが必要な今、為政者が「自助を!」と言うのなら、それは責任放棄の表明に他なりません。



「国民のために働く内閣」を標榜しながら首班指名後1カ月以上も国会を開かないなど、安倍政治をそっくり継承した憲法無視の菅政治をわたしたちは許すことができません。臨時国会開会後も、日本学術会議会員の一部任命拒否の理由について何も答えないなど、菅政権は主権者をないがしろにした政治を続けています。

その中で、安倍前政権末期に「敵基地攻撃能力保有」まで持ち出していた政府は、安保法制下の「集団的自衛権の行使容認」を具体化するように、南西諸島へのミサイル・陸上自衛隊配備を加速させています。また、菅首相は「安倍改憲」準備経験者を再登用し、自民党は早ければ2020年内にも憲法9条への自衛隊の存在明記などをうたう党改憲案を単独でも条文確定しようと機をうかがっています。それらは、核兵器禁止条約などによって東アジアの平和を実現しようとする道とは正反対の、武力によってかたを付けようという極めて危険な道を選ぶことです。

コロナ禍の今、いわゆる「三密回避」のため集会やデモの開催・参加が難しくなっている現状があります。このようなときだからこそ、市民意見広告運動は「誰でも参加できる紙上のデモ」として、活動をしっかり継続していくことが求められていると考えます。

2021年5月3日(憲法記念日)の新聞紙上に意見広告を掲載することを通して、軍備ではなくコロナ禍から命を守る道を選ぶこと、また2021年10月までに必ず行われる総選挙に向けて憲法と民主主義を守る政治を求めることを強く訴えていきましょう。

2021年期市民意見広告運動にぜひご参加ください。そして、賛同者を増やす努力をともにしてください(この払込取扱票つきチラシは送料とも無料で必要枚数をお送りしています)。

※意見広告の掲載紙、賛同方法などは裏面をご覧ください。

2020年12月1日

市民意見広告運動/市民の意見 30の会・東京

市民意見広告運動

〒108-0073 東京都港区三田3-4-17-206
Tel 03-6435-2030 Fax 03-6435-2031
Eメール info@ikenkoukoku.jp ウェブページ https://www.ikenkoukoku.jp



(スマホでウェブページが見られます)

※この運動は、いかなる政党・政治団体にも属さない市民運動です。
※常駐スタッフがおりませんので、お問い合わせはメール、FAXもしくはお手紙でお願いします。

0	東京	払込取扱票	
口座記号番号		金額	千 百 十 万 千 百 十 円
0	1	1	0
5	7	2	3
9	2	0	
市民意見広告運動		料金	備考
■賛同金 *個人(1口2,000円) <input type="checkbox"/> *団体(1口4,000円) <input type="checkbox"/>		■意見広告紙面への名前掲載の可否 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
[どちらかを○で囲んでください。○がない場合は、可とみなして掲載します]			
フリガナ			
おなまえ			
郵便番号		携帯電話	電話
おところ		日	附
メールアドレス		印	

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。切り取らないでください。

口座記号番号	0	0	1	1	0	5		
加入者名	市民意見広告運動							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
おなまえ	おなまえ							
ご依頼人	様							
料	日 附 印							
金	円							
備考								

5月3日の意見広告には賛同者のお名前を都道府県別に掲載します。広告紙面にお名前の掲載を希望されない方は左記の払込取扱票通信欄の「不可」の項に必ず○印をつけてください。

キリトリ線

面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 東第49436号)
より下部には何も記入しないでください。

人
川逸子 (詩人)
川大吉 (歴史学者)
野千鶴子 (社会学者)
田雅敏 (弁護士)
老坂武 (フランス文学者)
田修平 (障害者の生活保障を要求する連絡会議参与)
田昌国 (編集者・評論家)
田香織 (講師)
寺隆幸 (原爆の岡丸木美術館副理事長)
林亞星 (作曲家)
郎南海子 (安保関連法に反対するママの会発起人)
首悟 (和光大学名誉教授)
津昌樹 (グラフィックデザイナー)

坂元良江 (テレビプロデューサー)
佐々木寛 (政治学者)
澤地久枝 (作家)
ジェームス三木 (脚本家)
鈴木一誌 (ブックデザイナー)
武井由起子 (弁護士)
寺尾紗穂 (音楽家・エッセイスト)
中北龍太郎 (弁護士)
長坂秀佳 (脚本家)
中野晃一 (上智大学教授)
中山千夏 (作家)
花崎皋平 (文筆業)
玄順恵 (水墨画家)
樋口陽一 (憲法学者)

松浦悟郎 (カトリック司教)
三浦まり (大学教員)
武藤一羊 (評論家・ピープルズプラン研究所)
矢崎泰久 (ジャーナリスト)
山内敏弘 (憲法研究者)
山口幸夫 (NPO 法人原子力資料情報室・共同代表)
山城博治 (沖縄平和運動センター議長)
山本義隆 (予備校講師)
湯川れい子 (音楽評論・作詞)
渡辺厚子 (「日の丸・君が代裁判」原告)
【団体】赤とんぼの会／声なき声の会／市民
の意見 30・関西／人権平和・浜松／日本カ
トリック正義と平和協議会／ピース9の会／
被爆二世の会／ほっかいどうピースネット

意見広告掲載は 2021 年 5 月 3 日 (憲法記念日)

◆誰でも参加できる紙上のデモ

どなたでも市民意見広告運動の賛同者になっていただけます。まわりの方にも市民意見広告運動への参加をすすめてください。このチラシ (点字版あり) は送料とも無料でお送りしますので、必要枚数をご請求ください。

◆意見広告の掲載は 2021 年 5 月 3 日 (憲法記念日)

2021 年 5 月 3 日の広告は都道府県別に賛同者名を紙面に掲載し、それを活かしたデザインのもので。複数の全国紙他、できるだけ多くの紙面への掲載をめざします (2020 年 5 月 3 日は 5 紙に掲載しました)。総選挙の早期実施など、政治状況の変化によっては同日を待たずに別形式の緊急意見広告を掲載する可能性があります。

◆意見広告で訴える内容

実際に掲載する広告の文面は、このチラシの内容をもとに、今後の状況変化を反映させて決定します。

◆賛同金の送り方と締切

2021 年 5 月 (第 23 回) 市民意見広告運動に賛同される方は、このチラシのゆうちょ銀行払込取扱票 (振替用紙) に必要事項を記入してご送金ください。個人賛同金 1 口 2,000 円、団体賛同金 1 口 4,000 円です。

締切は 2021 年 4 月 2 日 (金曜日) です (同日付ゆうちょ銀行受付印のあるものまで)。

◆意見広告紙面への賛同者氏名掲載の可否について

広告紙面にお名前掲載を希望されない方は、払込取扱票の「意見広告紙面への名前掲載の可否」の確認欄で、「不可」の項に必ず〇印を付けてください (可・不可のどちらにも〇印がないなど確認できない場合は、原則として掲載しますのでご了承ください)。また、お名前には必ずフリガナをお付けください。

◆意見広告掲載紙名の通知

広告掲載紙名は決定次第、市民意見広告運動のウェブページで公表します。また、2021 年 4 月 23 日までに返信先明記の往復ハガキをお送りいただいた方には、掲載紙名を折り返しお知らせします。

◆コロナ禍の中での市民意見広告運動の活動について

市民意見広告運動では事務所内の作業のもち方などを工夫して、安全に活動を行っていきます。しかし、不測の事態により、意見広告の形式・規模・掲載日などの変更を余儀なくされる可能性があります。あらかじめご理解ください。

【ご注意】

- ・この用紙は、機械で処理します。必ず、金額を記入する際、枠内にはっきりと記入してください。
- ・また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による「払込料金は、ご依頼人様ご負担することになります」。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に添付されたお名前、お住まい等が、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込金の証拠となるもので必ず大切に保管してください。



〒100-0001 東京都千代田区千代田
〒100-0001 東京都千代田区千代田
〒100-0001 東京都千代田区千代田